

深谷市立川本南小学校 第5学年 学年だより 夏休み号 NO.8 平成26年7月18日(金)

明日から夏休み!

明日から児童のみなさんが楽しみにしている夏休みが始まります。あれをしよう、これをしよう、と思いはそれぞれだと思います。普段の学校生活では体験できないようなことに挑戦できるといいですね。どのように過ごすかは、みなさん自身にかかっています。 運動・勉強・お手伝い、そのほか何でも「今年の夏休み、これだけはやり通した。」と自信をもって言えるような夏休みにしてください。

授業参観の際に配布した「**夏休みの生活について**」のプリントを、家族でもう一度よく読んで、**交通事故、水の事故、熱中症などに注意**し、また健康で規則正しい生活が送れるようにしましょう。

そして、8月28日(木)の二学期始業式には、ひとまわり成長したみなさんに会えるのを楽しみにしています。

夏休みの課題(午前10時までは遊びに出ません)

- ①夏休みにダッシュ…丸付けはおうちの人にお願いし、まちがったところは赤で直そう。
- ②生活表(一行日記)…ためずに、毎日必ず書く。
- ③音読書カード(読書は5冊以上)
- ④読書感想文(原稿用紙3枚以内)
- ⑤歯みがきカレンダー
- ⑥一学期の復習(夏休み用ノートに)
 - ・漢字ドリル…1学期に習った漢字70字を2行ずつ(例文と熟語の2行)
 - 計算ドリル…2~37まで

. 計算のあとは消さないで残す。 答え合わせもする。

- 理科…1 学期の復習
- (復習プリントを1枚配るので、それらを使って学習する。)
- ・社会の復習…都道府県の位置、世界の大陸・海洋と主な国の名前と位置 (練習プリントを1枚配るのでそれを使って覚えるまでノートに書く。)
- その他(自分の苦手な教科を中心に。もう一度漢字練習、計算ドリルも OK!)
- ⑦ありがとうの手紙
- ⑧理科の自由研究または家庭科の創意工夫の作品
- ⑨自由応募の作品(絵、習字、作文等の中から1つ以上)
- ⑩お手伝い(毎日)
- ⑪ぞうきんぬい2枚(手縫い)…使うタオル1枚は学校で配ります。
- ⑫組体操の技の練習と筋トレ(V字バランス、ブリッチ、肩倒立、かもめ、補助倒立)
- ⑬「私たちの道徳」をつかった学習(P.156~158は読んで、書き込む。)

総合:米づくり 薬剤の空中散布について

夏休み中に薬剤の空中散布を見学する予定です。日程等の詳細は、決まりましたら後日連絡メール等でお知らせします。

二学期始業式 8月28日(木)

8:10までに通学班で登校する。

●持ち物

- 口わかあゆ(捺印と「家庭から」の記入)口わたしの体力 口上ばき 口赤白帽子
- □筆記用具 □連絡帳 □夏休みの課題 □ぞうきん2枚(1枚は記名)
- ロレジ袋2枚 口私たちの道徳 口みんなのどうとく
- 口緑色の A4 ファイル



読書感想文の書き方の手引き

- ① **心に残ったことや、印象に残ったことをメモにとる。線を引く。書き出す。** (一つの場面でも、誰かの言葉でもよい。1つだけでなく、いくつか選ぶ。)
 - 例:私は太郎が、子どもたちからいじめられているかめを助けた場面が心に残りました。
- ② 線を引いた場面に関連した「似たような体験」や「正反対の体験」など、自分の体験を書く。
 - ※ここが読書感想文で一番大事なところです。自分の体験をしっかりかける と、質の高い読書感想文になります。
 - 例:私も、友達が仲間からからかわれているところを見たことがあります。でも、その時、私は見ているだけで何もできませんでした。
- ③ ①と②を比べて「思ったこと」「感じたこと」「考えたこと」「気づいたこと」 「学んだこと」を書く。
 - 例:見ているだけで、何もできなかった私にくらべ、太郎は勇気があるなと思いました。 きっと太郎に助けられたカメが喜んでいたように、私がその友達に声をかけてあげ られたら、その子もうれしかったと思います。
- ④ 他の場面でも①②③をくり返して書いていく。
- ⑤ 最後は、本全体を通しての感想を書く。

(この本を読んで、~を学びました。この本を読んで~生きていきたいと思いました。) 例:この本から、思いやりの気持ちを学びました。相手のことを考え、人や生き物と接 していきたいです。

(参考:読書感想文の書き方 TOSS ランド)